

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、軟調な米国指標(2月鉱工業生産指数は前月比0.1%増、3月NY連銀製造業指数は6.9と、いずれも市場予想を下回った)を受けてドル売りが先行。レアル相場は足許で12年ぶりの水準まで急速に減価していたが、ドル買いレアル売りの動きも一服し、一時3.20台後半までレアル高が進展した後、3.24台半ばで取引を終えた。中銀が公表した週次サーベイによると、2015年の成長率見通しは0.78%減と前回の0.66%減から一層低下(11週連続で下方修正された)。インフレ率(IPCA)見通しも7.93%と8%目前まで上昇しており、ブラジル経済の先行きに対する懸念が高まっている(ドルレアルスポット相場見通しは3.06と足許の水準から乖離している)。15日にはルセフ大統領の退陣を求める大規模なデモが開催。ルセフ政権の支持率も急落しており(直近の世論調査では、ルセフ政権を「素晴らしい」「良い」と評価する国民の割合は23%に留まっている)、第2次ルセフ政権が展望する財政健全化への道のりは厳しいものとなっている。

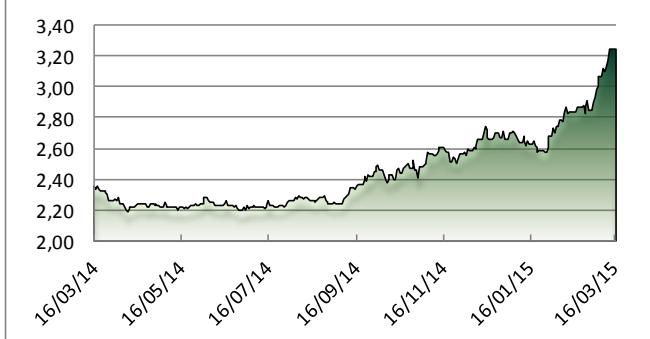
政府は大規模な反政府デモを受け、近く包括的な汚職防止策を発表する見通し。Cardozo法相は昨日記者団に対し、「数日以内に汚職防止包括策を明らかにする」と述べると共に、選挙運動での企業献金を禁止することなどを盛り込んだ政治改革が必要との見解も示した。汚職疑惑では、ルセフ大統領の労働党を含めた複数の政党に多額の資金が流れただみられている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月13日	3月16日	前日比	2月13日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	37,36	37,39	+0,03	41,91	-4,52
USD / BRL Spot	BRL	3,2487	3,2457	-0,0030	2,8347	+0,4110
USD / JPY Spot	JPY	121,40	121,34	-0,06	118,75	+2,59
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	48.596	48.848	+252	50.636	-1.788
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	302,4	306,4	+4,0	238,4	+68,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,40	13,44	+0,04	12,64	+0,80
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,92	13,92	+0,00	13,22	+0,70
3 Months US Dollar Libor	%	0,271	0,271	+0,000	0,257	+0,014
CRB Index (国際商品指数)	Index	210,7	210,1	-0,6	229,2	-19,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

